

2019年12月18日

株式会社 山陰合同銀行

とっどりの森「カーボン・オフセット」パートナー協定 調印式の開催について ～在阪企業からとっどりの森への資金循環を仲介～

山陰合同銀行（頭取 石丸 文男）では、地域の環境保全に対する取り組みの一環として、ふるさとの森林整備に由来するJ-クレジット等を活用したカーボン・オフセットの取り組み支援を行っています。

このたび2019年12月19日（木）に、鳥取県（知事 平井 伸治）と株式会社リサイクル松栄（代表取締役 松尾 美香）との間において「鳥取県有林J-クレジット売買契約」が締結され、『とっどりの森「カーボン・オフセット」パートナー協定』の調印式が行われることとなりましたのでお知らせします。

株式会社リサイクル松栄（大阪市西淀川区）は、大阪府を拠点に7府県において産業廃棄物中間処理事業を展開し、「環境にやさしい企業」をスローガンに再生処理を中心に事業の拡大を図っています。また、企業活動と環境の調和、「環境」を通じた社会貢献を掲げ、働きやすい職場環境づくりにも積極的に取り組んでいます。このような取り組みに加え、今回、廃棄物処理業務で使用する各種機械等から排出される温室効果ガスの自主的な削減を目的として、鳥取県が保有・販売するJ-クレジットを18t-CO₂購入され、循環型社会の形成へ貢献されます。

当行では、SDGs（※）や環境に配慮した企業経営（ESG経営）や環境貢献企業に対する投資（ESG投資）などに国際的な関心が高まるなか、地球温暖化防止や森林整備の重要性等を広くお取引先の皆様に対してご案内させていただくとともに、J-クレジットを活用したカーボン・オフセットの提案による取引先企業の付加価値向上を推進しています。引き続き、持続可能な社会の実現へ向けた各施策を積極的に実施してまいります。

【J-クレジット等売買仲介実績】

鳥取県J-クレジット仲介実績		
今回	1件	18t-CO ₂
合計	12件	638t-CO ₂

J-クレジット売買仲介実績 (含む他自治体、民間事業者保有分)		
合計	75件	3,153t-CO ₂

(2019年12月19日現在)

SDGs (Sustainable Development Goals) : 2015年9月に国連加盟193カ国で採択された「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030年までに達成する17の開発目標。



記

【調印式概要】

日 時： 2019年12月19日（木） 13時00分～13時30分

場 所： 鳥取ワシントンホテルプラザ 若葉 （鳥取市東品治町102）

出席者： J-クレジット販売者

（敬称略） <鳥取県> 知事 平井 伸治

J-クレジット購入者

<株式会社リサイクル松栄> 代表取締役 松尾 美香

J-クレジット仲介者

<当 行> 尼崎支店長 高橋 一成

内 容： ととりの森「カーボン・オフセット」パートナー協定調印式

以上

<参考：J-クレジット販売仲介スキーム>

